

## 若狭湾協同調査連絡会を開催しました

11月1日に当センターにおいて平成29年度若狭湾協同調査連絡会を開催し、府海洋高校や京都大学、海上保安庁、気象庁、自衛隊など関係者ら約20名が参集しました。

本会議は、若狭湾周辺海域の海洋観測や海象調査・研究に関する情報の共有を目的として、昭和40年の発足以来50年の長期に亘り、海洋環境の的確な把握に貢献してきました。

当日は、若狭湾に関する調査結果の報告や研究発表が行われ、当センターからは、急潮<sup>※</sup>被害防止のために開発した若狭湾の潮の流れが簡単に確認できるツールの紹介を行いました。

参加機関からは、このツールを使用したいという要望を多数いただき、ツールの有益性確認と利用促進に有意義な発表となりました。今後も、漁業者に漁獲情報や海の情報を提供できるよう、若狭湾に関する調査研究の情報を関係機関で共有・発信していきます。

※急潮(きゅうちょう)：概ね1ノット(秒速50cm)以上の漁具を壊す恐れのある突発的な速い流れ。



当センター発表の様子